

目次

[会社概要]

| | |
|--------------------|---|
| 3社の概要／財務データ(連結)／年表 | 3 |
|--------------------|---|

[トップメッセージ]

| | |
|--|---|
| みなさまの「安全と安心」を守るために 医療のさらなる発展に全力を尽くします | 4 |
|--|---|

[事業概要]

医薬品卸売事業と調剤薬局事業と医薬品製造販売事業によって みなさまの健康をサポートしています

| | |
|--|----|
| 医薬品を通して、全国のみなさまに「安全と安心」をお届けしています | 6 |
| 物流センターとコールセンターの機能を充実させて「営業と物流の一体改革」を進めています | 8 |
| 医療機関と患者さまの立場に立って「顧客支援システム」を提案しています | 11 |

[活動報告]

「全ては健康を願う人々のために」を掲げて CSR活動に取り組んでいます

| | |
|--|----|
| CSR活動は、「グループスローガン」と 「中期経営計画」に基づいて進めています | 14 |
|--|----|

| | |
|--|----|
| ① 環境のために 社員ひとりひとりが自覚をもってエコアクトに取り組んでいます | 15 |
| ② 患者さまのために みなさまの健康を支えるためにサービスとシステムの機能強化につとめています | 18 |
| ③ 顧客のために 医療に従事するみなさまをサポートするために新しいシステムを開発・提案しています | 20 |
| ④ 社員のために やりがいをもっていきいきと働けるように、職場環境や福利厚生制度を整えています | 22 |
| ⑤ 地域社会のために 地域のさらなる発展に貢献できるように、地域の人々との交流を深めています | 24 |
| ⑥ 株主のために 健全な経営を持続できるように、強力な経営体制を構築しています | 26 |

編集方針

東邦ホールディングスは、医療と健康に貢献することを目的とする事業体として企業の社会的責任(CSR: Corporate Social Responsibility)を果たすべく、さまざまな取り組みを積み重ねています。このCSR活動の内容と今後の方向性をステークホルダーのみなさまにご報告するために、2008年度より「CSR報告書」を作成しています。

株主や投資家の方々はもちろんのこと、広く患者さまや顧客のみなさま、地域社会のみなさま、さらに社員をも加え

て、わたしたちの事業に深くかかわるステークホルダーとしてご報告の対象としました。

対象期間

2015年度(2015年4月1日～2016年3月31日)

一部、当該期間外の取り組みも含まれています

会社概要

3社の概要

| | |
|--------------------|---|
| 会社名 | 東邦ホールディングス株式会社 |
| 本社所在地 | 〒155-8655 東京都世田谷区代沢5-2-1 |
| 電話番号 | 03-3419-7811 (代表) |
| 丸の内 オフィス | 〒100-6613 東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウサウスタワー13F |
| 設立 | 1948年(昭和23年)9月17日 |
| 資本金 (2016年3月末) | 106億49百万円 |
| 株式 | 東京証券取引所 市場第一部 (証券コード:8129) |
| 代表取締役 | 代表取締役会長 河野 博行 代表取締役社長 濱田 矩男 |
| 従業員数 (2016年3月末) | 7,969人(連結) |

| | |
|-------------------|---|
| 会社名 | 東邦薬品株式会社 |
| 本社所在地 | 〒155-8655 東京都世田谷区代沢5-2-1 |
| 電話番号 | 03-3419-7811 (代表) |
| 丸の内 オフィス | 〒100-6613 東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウサウスタワー10F,12F,13F |
| 設立 | 2008年(平成20年)11月4日 |
| 資本金 (2016年3月末) | 3億円 |
| 代表取締役 | 代表取締役社長 枝廣 弘巳 |
| 事業内容 | 医療用医薬品、検査薬などの卸売 |

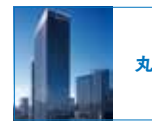
| | |
|-------------------|---|
| 会社名 | ファーマクラスター株式会社 |
| 本社所在地 | 〒100-6613 東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウサウスタワー10F |
| 電話番号 | 03-6838-2853 (代表) |
| 設立 | 2008年(平成20年)12月24日 |
| 資本金 (2016年3月末) | 10百万円 |
| 代表取締役 | 代表取締役社長 田中 三郎 代表取締役副社長 野村 卓三 |
| 事業内容 | 調剤薬局事業の管理 |



本社本館



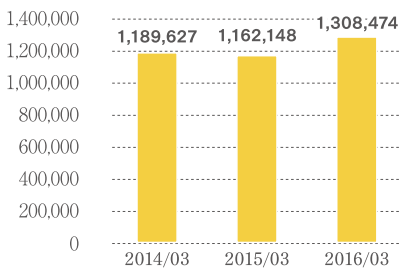
本社新館



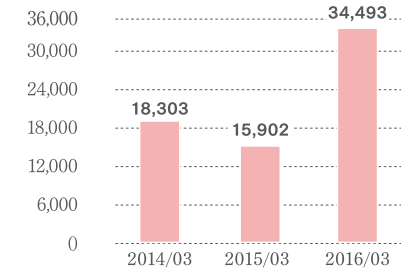
丸の内オフィス

財務データ(連結)

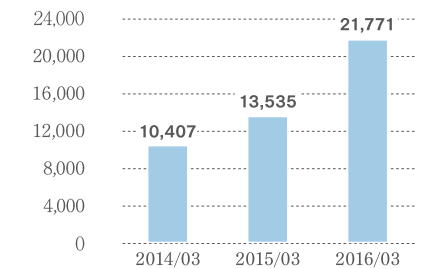
売上高 (単位:百万円)



経常利益 (単位:百万円)



当期純利益 (単位:百万円)



年表

| | | |
|-------|-------|--|
| 2015年 | 8月20日 | 東邦ホールディングス(株)が、通所介護(デイサービス)施設運営会社の全株式を取得し、子会社化。共創未来メディカルケア(株)とする |
| 2016年 | 4月1日 | 東邦薬品(株)が、訪問看護師向け業務支援端末「エニフナース」を発売 |
| | 4月8日 | 東邦ホールディングス(株)が、医療用医薬品の製造・販売を行うエール薬品(株)と業務提携。9月1日に全株式を取得し、完全子会社化 |
| | 4月21日 | 東邦ホールディングス(株)が、ベトナムの医薬品卸売会社のAIC GROUPと「日越医薬品交流フォーラム」を開催。同社と業務提携 |
| | 6月29日 | 東邦ホールディングス(株)が、監査等委員会設置会社に移行 |
| | 9月9日 | 東邦ホールディングス(株)が、西日本で医薬品卸売事業を行う大洋薬品グループ7社の全株式を取得 東邦ホールディングス(株)が、九州で医薬品卸売事業を行う(株)エムコム九州の全株式を取得 |
| | 10月1日 | 東邦ホールディングス(株)が、滋賀県、三重県で医薬品卸売事業を行う(株)大正堂を完全子会社化 「TBC札幌」に企業内保育施設「みらい保育園」を開設 |
| | 11月1日 | エール薬品(株)の商号を共創未来ファーマ(株)に変更し、医療用医薬品の受託製造に加えて、ジェネリック医薬品を中心とした医療用医薬品の開発・製造・販売事業を展開 |

対象組織

報告の対象は東邦ホールディングスの連結会社についてです(非連結の子会社の一部も含みます)。これらを文中では「東邦ホールディングス」と表記し、事業持株会社である「東邦ホールディングス(株)」と区別しました。

なお、東邦ホールディングス内の特定の会社の取り組みを報告する場合は、次のように会社名を表記しています。

- 東邦ホールディングス(株) ……事業持株会社
- 東邦薬品(株) ……医薬品卸売事業運営会社

- ファーマクラスター(株) ……調剤薬局事業管理会社

発行

2017年3月(次回発行は2018年11月予定)

[注記]・文中の数値は端数を切り捨て処理しています

・「病院」は病床数20床以上、「クリニック(診療所)」は19床以下の医療機関を指します